
僕

life

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕

【コード】

N63730

【作者名】

life

【あらすじ】

あなたは自分の事、本当に正しく理解していますか？

朝、目が覚めるとうつすら涙を浮かべていた
どんな夢を見ていたか、僕が覚えているわけではない
ただ、その理由だけはなんとなくわかっていた。

僕はそのまま顔を洗いに洗面所に行く
顔を洗い、タオルで拭こうとする
いつもの場所にタオルはない

顔を洗い終わると、僕はいつものように歯を磨く
最近、歯を磨くと血が出てしまう
きつと歯周病になりかけているのだ
暇なときに歯医者に行かなければ

僕はそのあと朝食の準備をする
冷蔵庫を開けると、ウインナーがあつた
僕はウインナーが大好きだ
でも、このウインナーは少し苦手だ
パリッとするウインナーではないからだ

僕は、服を着替える
クローゼットを開ける
女性用がずらつと並ぶ
僕は服を着替えるのをあきらめる

僕は女の死体を見る
顔がへしゃけている

それを見て僕は少しだけ気持ち悪くなった

僕は昨日のことを思い返してみても僕は何も覚えていない

僕はだあれ？

この女はだあれ？

僕は何も覚えていない。

だから、僕は何者でもない

だから、僕は何者でもなりえる

だから、僕はいつも忘れるんだ

嫌なこと、素敵なこと全部忘れるんだ

だから、僕は男だ

だから、僕は女だ

でも、不思議だな

僕って男の子のことを言うのに

僕の場合、女でも僕っていうんだ

あれえ

よくわかんないや

だから、今日も考えるのをやめる

僕が僕であり続けるために・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6373o/>

僕

2010年11月1日04時08分発行